

7-1 江戸における有感地震回数の変遷

Change of Annual Number of Felt Earthquakes at Edo

東京大学地震研究所 宇佐美龍夫

Tatsuo Usami

Earthquake Research Institute, University of Tokyo

筆者は前に（宇佐美：1976）江戸における毎年有感地震回数（大地震の余震を含む）の変化図（第1図）を作ったが、その後収集した新史料を含めて作りかえたのが第2図及び第1表である。

表中の（ ）及び第2図の点々の部分は江戸での史料は未発見であるが、江戸近郊（忍、上代、八王子、戸塚、鹿島、青梅、岩槻、行田、横浜、田川、布川、金谷、九十九里、下総、武蔵など）の史料のある地震である。第2図の棒グラフの上に点線が伸びているのは、その年の地震数が棒グラフで示したものよりも多いことを示している。

1869年以前の地震数は3,938（ ≥ 72 ）で、第1図の同じ時期の約2倍に増えている。

第1、第2図を比べると1800年代の地震数はあまり増えていないが、1600～1800年間の地震数が増え、全体としての地震活動の変遷がやや掴めるようになって来た。1800年ごろと1870年ごろに地震活動が低いのは本当らしい。あと5年も努力すれば、江戸における地震活動の変化について、かなり確かなことを言えるようになるものと期待している。現段階においては、第2図の解釈は読者に任せることとする。

新しい史料のおもなものは次の通りである。いずれも江戸時代の一部に関するものである。

稲葉家日記（慶安～天和、欠年多し）

津輕藩御日記（江戸）（寛文8年～慶応4年、欠年あり）

幕府書物方日記（宝永3年～安政4年、欠年あり）

石川日記（八王子）（享保元年～明治元年、現在までつづく）

汲深斎晴陰記（弘化3年～安政5年、欠年あり）

斉藤月岑日記（大日本地震史料に欠けている所を補う）

史料の収集・解説に当って、史料編さん所の方々をはじめとし、実に多くの方々のお世話になった。ここに記して謝意を表する。

参 考 文 献

- 1) 宇佐美龍夫：江戸被害地震史，地震研究所彙報，51（1976），231 - 317.

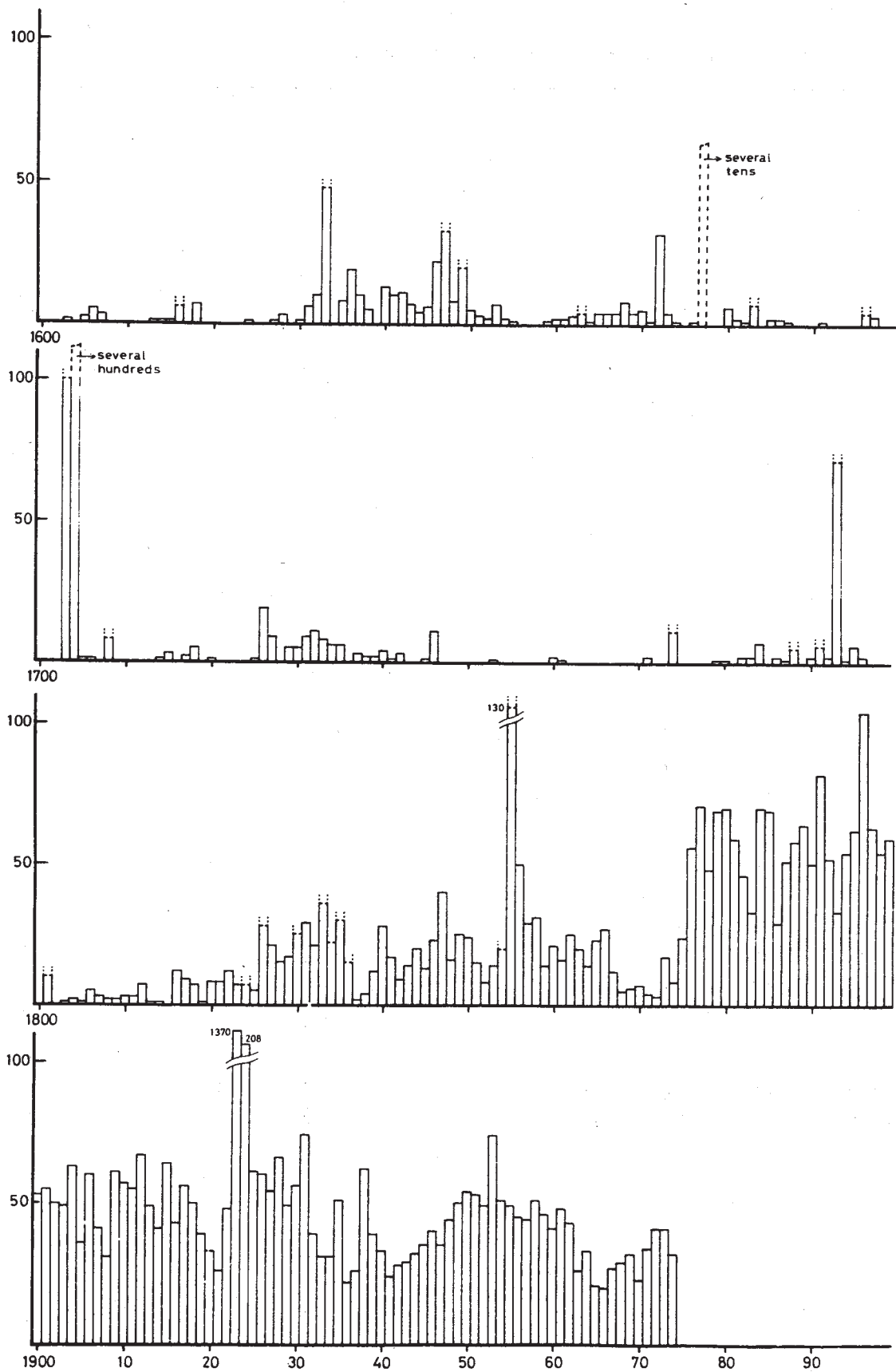
第1表 江戸・東京における毎年有感地震回数（1979年10月改訂）

Table 1 Annual number of felt earthquakes at Edo (revised on Oct. 1979).

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
1590	(7)	(11)	1(5)	(5)	(1)					
1600				1		2	5	3(1)		
1610				1	1	1	≥6		7	
1620			5		1			1(1)	3	(1)
1630	1	6	12	≥48(1)		22	33	13	27	16
1640	30	17	21	8	13	17	31	≥50	16	≥48
1650	11	12(1)	3	5	9	5	17	2	8	15
1660	8	6	8(1)	3	1	4	4(1)	4	19(2)	23
1670	8(1)	2	≥59	16	12	7	≥9	≥38	21	10
1680	28	19	8	16(1)	11	16	14	2	1	1
1690	4	4	26	9	1	4	≥7	16	7	
1700			3(1)	≥100*	≥数百*(6)	4(3)	≥16	≥数百*	≥4	(25)
1710	29(19)	19	26	14	22	21	17	20	29	19
1720	15(1)	19(1)	16	8	12(1)	24(3)	28(7)	21	12(3)	16(1)
1730	14(3)	20(2)	21(1)	14	14(1)	34	15(1)	26(4)	19	24(3)
1740	20(1)	13(2)	11	14	10(2)	16	19	26(3)	16	7(1)
1750	8	11	3(3)	3(1)	2	3(1)	2(1)	2	3(1)	(3)
1760	4(1)	1	10(5)	9	6	6	4(1)	11(4)	2(2)	9(4)
1770	9(2)	7(3)	3(1)	8(2)	26(3)	4	2	2(2)	9(1)	11
1780	7(3)	6(8)	≥41(8)	16(5)	20(2)	22(3)	8(4)	8(6)	8(4)	5(2)
1790	12(3)	11(1)	6(1)	≥80(1)	14	19	10(1)	12(1)	6	(1)
1800	1	≥3	(1)	1	4(2)	7	9(1)	10(2)	3	11
1810	3(3)	3(2)	19(7)	1	4(1)	2	8(3)	8(2)	7	1
1820	8	5(3)	5(7)	6(1)	≥7	5	≥25	20	15	18
1830	27	40	26	47	28	≥65	26	7	15	14
1840	34	20	17	20(2)	22(1)	18	27	49(1)	38	33
1850	34	17	8	30	≥52(1)	≥203(2)	80	41	49	19(2)
1860	21(≥2)	17	26	20	14(1)	26(1)	25(5)	11(4)	5(4)	7(5)
1870	8	4	3	17	8	24	56	71	48	69
1880	70	59	46	33	70	68	29	51	58	64
1890	50	82	52	33	54	62	104	63	54	59
1900	53	55	50	49	63	36	60	41	31	61
1910	57	55	67	49	41	64	43	56	50	39
1920	33	26	48	1370	208	61	60	54	66	49
1930	56	74	39	31	31	51	22	26	62	39
1940	33	24	28	29	32	35	40	35	44	50
1950	54	53	49	74	51	49	45	44	51	46
1960	41	48	43	26	33	21	20	26	29	32
1970	23	34	41	41	32	32	28	30	38	22

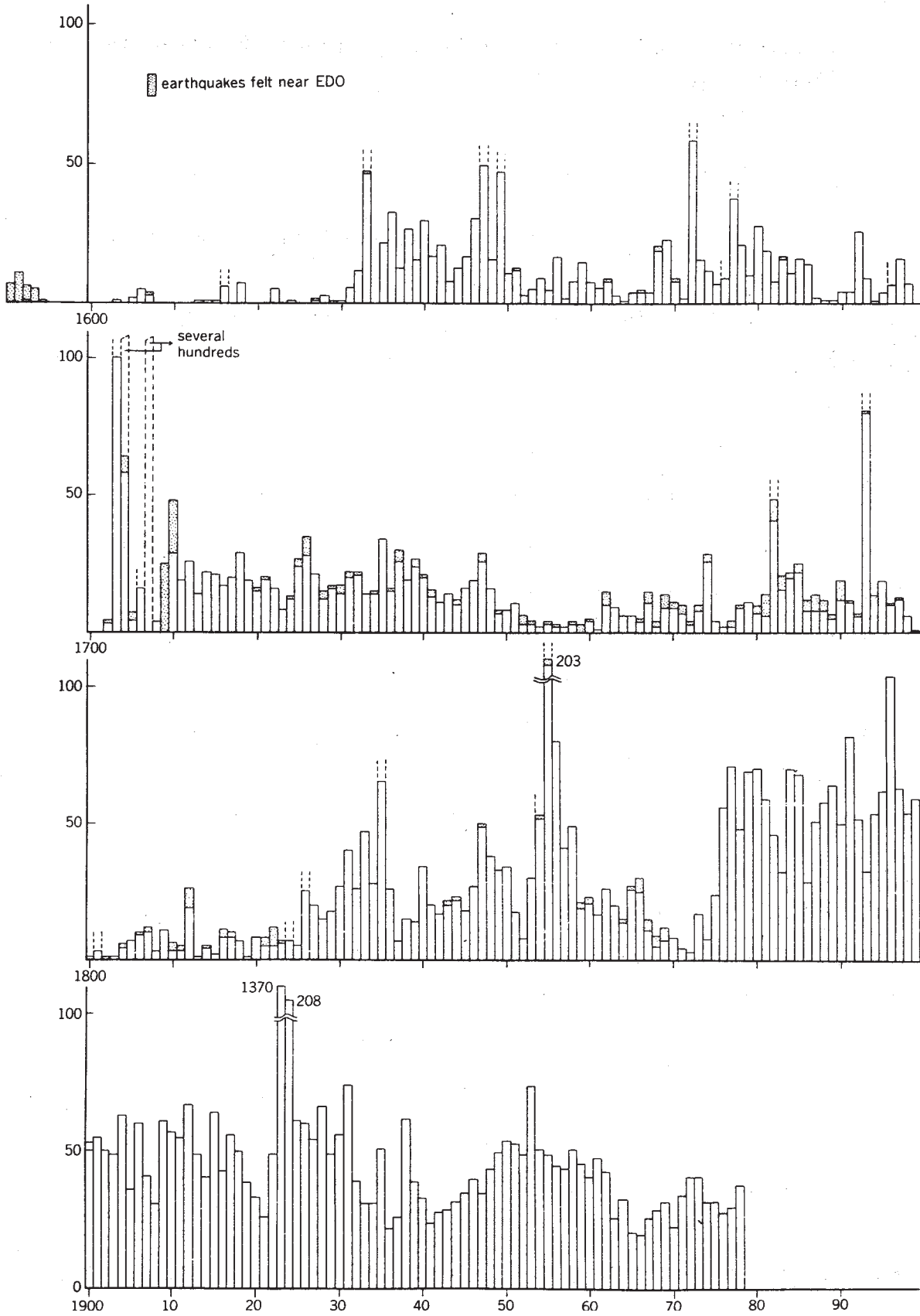
()の意味については本文参照。外数

ゴシック体は筆者の推定したもの。*は推定



第1図 江戸における毎年有感地震回数の変化（1976年調査）

Fig. 1 Annual number of felt earthquakes at Edo.



第2図 江戸における毎年地震回数の変化（1979年10月改訂）

Fig. 2 Annual number of felt earthquakes at Edo (revised on Oct. 1979).